

ヘルス

9月号



津山中学校
津山高校

2-3 保健委員



目の健康を守るために

- ① 目とデジタル画面との距離を30センチ以上離す。
- ② 30分に1回は20秒以上画面から目を離して遠方を見るなどして目を休める。
- ③ 周囲の明るさに合わせて画面の明るさを設定する。
- ④ 就寝前1時間以内にはデジタル端末の使用を控える。

デジタル機器と
目の健康編

9月9日は 救急の日でした。
まずは「RICE」で応急処置

「打撲した！」 「捻挫した！」などのとき、すぐに応急処置を行うと重症化を防げるだけでなく、早期回復にもつながります。簡単な手法として以下の4つがあり、頭文字から『RICE（ライス）』とよばれています。ぜひ覚えてください！

R…Rest (安静)

患部を動かさず、
体重がかからないように
楽な姿勢で休みます。



I…Ice (冷却)

氷や冷却剤で直ぐに冷やすことで炎症・内出血を抑え、腫れや痛みを軽減します。



C…Compression (圧迫)

伸縮性のある包帯などで適度に
圧迫することで腫れや内出血、
炎症を抑えます。



注意 「冷却」は冷やしすぎに注意（約15～20分が目安です）。感覚が鈍くなったら患部から外し、しばらく時間を置いて再開します。また、「圧迫」は強さの加減が大切です。たとえば患部が手の場合、それより先の指の感覚や皮膚・つめの色をチェック。しびれや青みが出たらいったん緩めましょう。

動的ストレッチ



ケガの予防には
ストレッチが
大切!!

ゆっくり開始し、徐々に動作を
大きくしていくようにする

静的ストレッチ



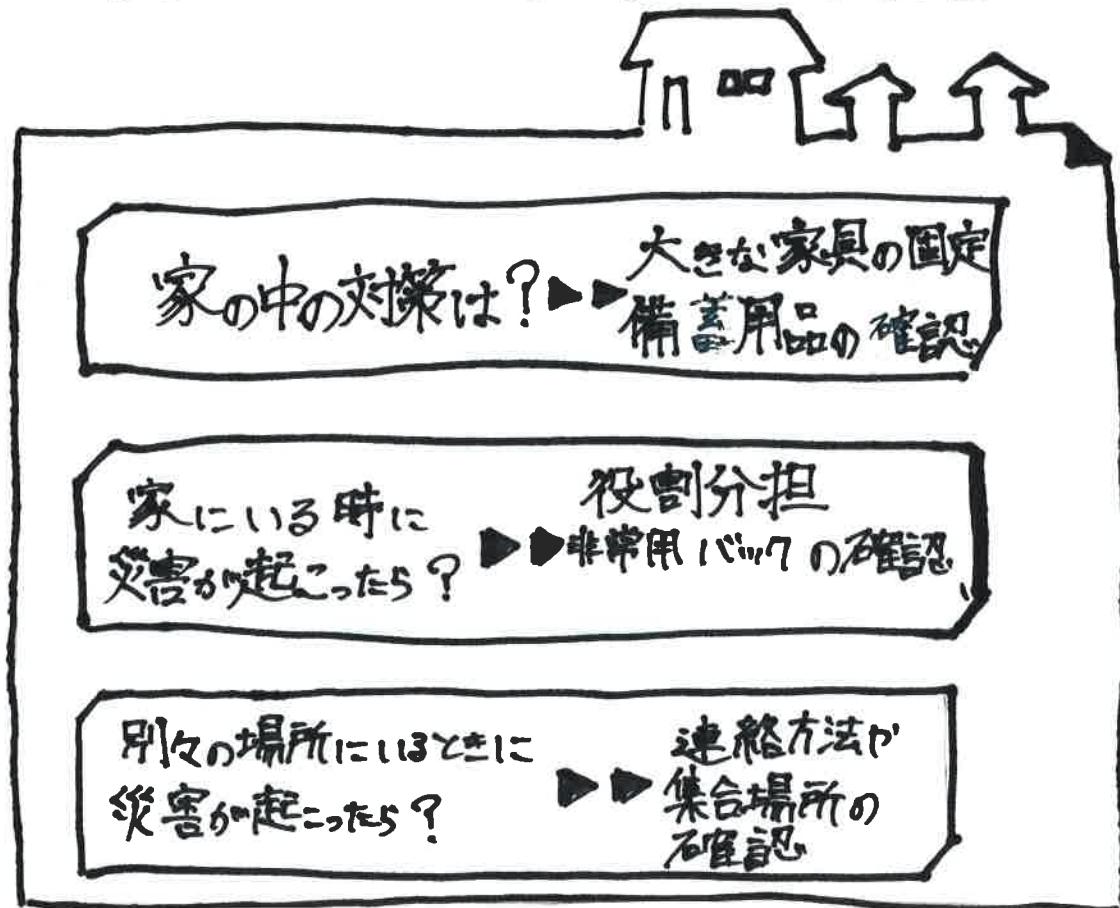
無理をせず気持ちよいと
感じる範囲内で行う

呼吸は止めないようにする
運動の前に行うとよい
(ウォーミングアップとして)

運動の後に行うとよい(クールダウンとして)

9月1日は防災の日!!

～家族で防災会議をしよう～



秋も体調管理をこころがけて



しっかり体調管理をしてこれから季節を元気に過ごそう！！

